

広報

おいしい

題字 作家 水上 勉

猛暑も峠も乗り切った！

旧鯖街道踏破体験学習（関連記事8ページ）

10

Oct. 2010

No.54

ニュージーランド ホームステイ体験記

〜たくさんの優しさに触れた2週間〜

8月9日から23日までの15日間、大飯中学校と名田庄中学校2、3年生の生徒20人が海外派遣団としてニュージーランドのハミルトン市を訪問しました。

初めての海外。

期待と不安を抱えての出発。

遠く離れたニュージーランドでの生活に戸惑いながらも、

ホストファミリーの優しさに触れ、多くのものを得た2週間。

9月7日には帰国報告会が行われ、参加した生徒一人ひとりが、体験したことや感じたことなどを発表しました。



井上 瑛美華
(大飯中2年)

一番に残っていることは、8歳の男の子が毎日私の部屋に来て、「遊ぼう〜」と誘ってくれたことです。何を話しているのか分からない時も、話の内容を紙に書いて持ってきてくれました。私を助けてくれたことが心に残っています。

ホストファミリーは、私のことをとても気遣ってくれ2週間頑張ることができました。

この海外派遣に参加して、積極的に話せたことで、自分に自信が持てました。これからも、何事にも積極的にいきたいと思います。



岩崎 絢香
(大飯中2年)

日常会話ではジェスチャーを使ったり、簡単な単語を並べた

りの毎日でした。それでも、ホストファミリーは分かってくれたので、やっぱり「伝えようとする」とは大切だと思いました。また、会話中にホストファミリーが笑っている顔を見るととてもうれしかったです。安心感もありました。

帰国後も、自分から進んで人に話しかけることができたので、ニュージーランドに行つて、少し自分を変えることができたと思います。

今後は、町での国際交流などの行事に進んで参加しようと思います。



今川 泰宏
(名田庄中2年)

分からない文法があっても、単語をある程度並べれば相手も頑張つて理解しようとしてくれました。これまでの中学校生活では、間違いを恐れ、授業中などの発言は消極的でしたが、ニュージーランドの人々のような積極的な姿勢を見習いたいと思いました。

この海外派遣で英語が完璧に話せるようになったとは思いませんが、この経験は僕の大きな自信になりました。今後も海外に行き、いろいろなことを学びたいです。そして将来は、海外に就職することも考えてみたいです。



梅田 真里衣
(大飯中2年)

1日目からホームシックにかかった私は、2週間何をして過ごせばいいのか分かりませんでした。でも、この研修を楽しく有意義なものにするためには、私がか心を開かないとホストファミリーも心を開いてくれないのかなと思いました。だんだん慣れてくると、ホストファミリーとも楽しく過ごせるようになりました。

滞在中には、目が腫れて現地の病院へ行きました。日本とは違うので少し戸惑いもありましたが、先生もすごく優しい方で、なかなか体験できないことができました。なかなと思いません。



ホストファミリーと対面



ニュージーランド
ハミルトン市



人は朝でも夜でも「ハロー」を使っています。辞書にある意味と、現地の日常会話では、イコールで表すことのできるものもあるんだということを見ることができました。

この体験を通して、以前より積極的に言えたのではないかと思います。でも、伝えたい英語が分からなくても、かかっているのを聞いたので、もっと英語を勉強したいです。

ニュージーランドに行き、外国の楽しさを実感しました。また、行ってみたいと思います。



かみかみ
上中 匠 (名田庄中3年)

日本では「ハロー」を「こんにちは」と習いますが、現地の



かみかみ
笠井 彩咲桜 (名田庄中2年)

一番心に残っていることは、「現地の人の優しさ」です。

私の今回の目標は、自分から話すということでしたが、そのことがこれほど勇気のいることなんだと実感しました。でも、ホストファミリーが優しく話しかけてくれ、2、3日たつと少しずつ私からも話しかけられるようになりました。

最後には、私にサプライズでアルバムとお土産をプレゼントしてくれ、その時は涙が止まりませんでした。

2週間は短かったです、コミュニケーション力が一番身に付いたと思います。この経験を将来に生かしていきたいです。



かみかみ
勝森 咲良 (大飯中2年)

初めて、ホストファミリーと話した時は、何を言っているのかわからなかったけど、気を遣ってゆっくり話してくれました。

休日にはショッピングに行き、日本とは通貨が違う、いくら出しているのかわからなかったら、ホストファミリーが「これだよ」と教えてくれました。

現地では、9時から学校が始まり、15時に終わり、休み時間が長いことにも驚きました。

帰国後、ホストファミリーから手紙が来ました。今回の経験で学んだことを返事に書けたらと思っています。



かみかみ
上中 美優 (名田庄中2年)

現地の学校に着くと、まだ一度も会ったことがない子ばかり

なのに、あいさつはもちろん、「一緒に遊ぼう」と誘ってきてくれました。現地の子どもは活発でほとんどの子が裸足で走りまわっていました。そして、積極的ですが、自分の意見を一方的に言うのではなく、まわりの意見もしっかり聞いて、みんなが楽しめるように自然と動いていて、すごいなあと思いました。

私には、積極性や、英語力が足りないと感じたので、これからもっと努力していきたいです。高校、大学でも留学の機会があればもう一度行きたいと思っています。



木村 月音
(大飯中2年)

初めての飛行機では、ニューシールランドの景色の美しさに感動しました。

現地では、普段とは違う家での過ごし方や、日本語が通じなくて困った時もありましたが、友達やホストファミリーのサポートで、不安も日がたつにつれてなくなりました。ホストファミリーが積極的に優しく接してくれたおかげで、私も少しは積極的になれた気がします。

海外派遣では、リスニング力が身に付いたと思うし、だいたいの受け答えができる自信もつきました。今後、この経験を生かして、将来の仕事に役立てたいと思います。



中川 愛美
(大飯中2年)

出発前はすごく楽しみで、英語なんてすぐ話せるようになると思っていました。

実際は、ホストファミリーの言葉を聞きとるのはとても難しかったです。でも、日本のおもちゃで遊ぶとすごく喜んでくれたのでとてもうれしかったです。とくに、折り紙が好評で、70枚入りの折り紙をすべて使い切りました。折りすぎて疲れました。

日本のお寿司やジュースも売っていて食べてみると全然味が違い、お寿司は酸っぱく、ジュースは甘かったです。改めて、日本とニューシールランドの味覚の違いを知ることができました。



小原 京佳
(大飯中2年)

私は、人とコミュニケーションをとる時に一番大切なことを学びました。

それは、「伝えたいと思う気持ち」です。自分の英語力の無さにどうすればいいのか悩んでいると、ホストファミリーが優しく、ゆっくり話しかけてくれました。私も「伝えたい」という一心で一生懸命話しかけました。少しずつ会話になり始めた時はすごくうれしかったです。そして、もう一つ学んだことは「家族のありがたみ」でした。

大切なことを教えてくれたこの海外派遣関わってくれた方々に感謝しています。



現地の学生と交流

と思う気持ち。



寺井 紳也
(大飯中2年)

出発前は、自分の英語力で大丈夫かと、とても不安でした。

しかし、ホストファミリーは僕に対してとても優しく接してくれました。僕が英語を聞きとれなかった時は、ゆっくり話してくれたり、紙に絵を描いてくれたりとても親切にしてくれました。だから僕は、自分から積極的に話すことができました。

苦労したことは、毎日の夕食作りを手伝ったことでした。僕の親はこんなに大変なことを毎日しているんだと思いました。これからは少しでも家の手伝いをしようと思っています。



現地の老人ホームを訪問



時岡 奈美
(大飯中2年)

出発前は、とてもワクワクしていた反面、不安もたくさんありました。

でも、現地では、ホストファミリーが私の話を一生懸命に聞いてくれるのが分かって、すごくうれしかったです。とても良い人たちがかりました。帰国してすぐには、日本、おおい町、自分の家ってなんて良い所なんだろうと思えました。普段は見えないけど、離れた時に見えてくるものなのだと思います。

これからは、この気づきを生かして、町の行事などにも積極的に参加し、家の手伝いもしていきたいと思っています。



永谷 遥貴
(大飯中2年)

一番心に残っているのは、ホストファミリーと過ごした休日です。

初めは緊張しましたが、ホストファミリーの友人の家や映画に連れていってもらい、だんだん楽しいと感じられるようになりました。日本ではできない経験もできました。とくに、映画館では、日本と違って1時間たつと休憩があるのは驚きました。

充実した日々の中で、「コミュニケーションもとれるようになってきて、ホストファミリーとはとても良い関係になりました。言葉の壁はあっても心の壁はないのだと思いました。」



中塚 千絵
(名田庄中3年)

日本とは違うところがたくさんありましたが、違ったからこそ

楽しめたこともありました。

私が上手に英語を話せなくても、現地の方々は受け止めようとしてくれ、なかなか理解できなくても、ゆっくり優しく伝えようとしてくれたので、想像していたよりもコミュニケーションをとることができました。

この体験を通して、また外国に行きたいと思うようになりました。それは、外国を自分で触れて感じる事ができたからです。その時には、今より少しでも英語を理解できるように、これからも頑張りたいです。



水上 朋美
(大飯中2年)

現地での生活は思っていた以上に大変でした。しかし、感

動したこともたくさんあります。

一番感動したことは「ホストファミリーの優しさ」です。私が話しかけた時は、必ず手を止めて真剣に聞いてくれました。英語で会話が続くようになった時はとてもうれしかったです。

ニュージージーランドはとても広大で、豊かな自然がいっぱいでした。

来年、海外派遣のチャンスがある後輩たちに、ニュージージーランドの良さやおもしろかったことなどを伝えられたらと思っています。



カヤック体験

大切なことは「伝えたい」



森田 萌美
(大飯中2年)

ホストファミリーは熱心に私の英語を聞いてくれました。会

話をする時も、少し日本語を話してくれ、毎日の会話がとても楽しかったです。ホストファミリーと出会えて良かったと思っています。

現地の子どもたちはとても積極的で、休憩時には、私たちのところへ来て一緒に折り紙をしようとしてくれました。

私は、海外派遣を通して、何事にも積極性が大切なんだと思いました。

英語で会話をするのも私にとってはチャレンジだったので、これからも色々なことにチャレンジしていきたいです。



山口 健生
(大飯中2年)

僕のホストファミリーには4人の子どもがいて、1歳の赤

ちゃんのオムツ替えは僕の仕事で、泣いている時には、おもちゃを持たせるなどして気を紛らわせている間に替えていました。

とくに4歳の男の子は、僕によく懐いてくれて、最後の夜にはこっそり僕のベッドに入ってきたらしく、朝、目が覚めると隣に寝ていたのでびっくりしました。

2週間は長いので不安でしたが、あっという間に過ぎ、とても貴重な経験が出来たと思います。

また、苦手だった英語を克服することができ、大変うれしく思っています。



さよならパーティーでは「ふるさと」など日本の童謡を披露



藤井 愛華
(大飯中2年)

出発前は、一人でやっていけるか、ニュージージーランドの文化になじめるか正直不安でした。でも楽しみな気持ちもあって複雑でした。

実際に行ってみると、ホストファミリーはとても優しい人たちで、学校の子どもたちも積極的でした。

休日には買い物に連れていってくれ、充実した日々を過ごすことが出来ました。英語はあまりうまく話せなかったけど、ホストファミリーは私が話そうとすると一生懸命聞いてくれました。

現地では、友達に励まされ頑張れたのでとても感謝しています。



吉田 歩乃佳
(名田庄中2年)

現地では、不安なこともたくさんありましたが、ホストファ

ミリーが優しく話しかけてくれ、すぐになじむことができました。現地の子どもたちもすぐ元気で、毎日楽しく過ごすことができました。

一番に残っていることは、「現地の人の優しさ」でした。学校では、小さな子どもが教室のドアを開けてくれたり、ホストファミリーに連れて行ってもらった映画館では、知らない人に席を譲ってもらったりしました。

この海外派遣を通して、異国の文化や人の温かさに触れることができました。



名田庄診療所長 中村伸一

地域のカルテ

プロフェッショナルの4条件

（NHK有吉プロデューサーとの対話から）

さんで、今は沖縄在住です。

那覇空港で有吉さん、関原さんと合流し、翌25日の正午ごろまで丸一日、3人は行動をともしました。講演会、懇親会、2次会、3次会、朝食と長く時間を共有する中で「プロフェッショナルの条件とは何か」ということが話題の中心になりました。自分なりにそれをまとめると、以下の4つにまとめられました。

〈第1条件〉自分自身に高い目標を掲げている

多くのプロフェッショナルは、だから言われたわけ

今年の7月24日、沖縄で講演会に招かれました。私と同年齢でもあるNHK「プロフェッショナル仕事の流儀」のプロデューサー（番組の総責任者）有吉伸人さんとのダブル講演会を行いました。有吉さんは、職業の関係上、日本でもっとも多くプロフェッショナルな人たちをみていることになりま

す。主催者は、あつとほろむいきいき館の基本設計をしてくれた関原宏昭

もないのに、自分自身に対して高いハードル（目標）を設定しています。それは意識的にすることが多いのですが、ときに無意識のうちに常にハードルを高くしていくこと

もあります。

〈第2条件〉目の前のことに一生懸命取り組む

ただ目標を掲げるだけではダメですね。それに向かって、目の前のことに一生懸命取り組むことが大事です。「プ

ロフェッショナル仕事の流儀」の司会者でもある脳科学者の茂木健一郎さん（この人も同年齢）によると、「一生懸命取り組むことで」「一生懸命脳」になるそうです。例えば、プロ野球選手になろうと一生懸命努力しても、本当にプロの選手になるのはごく一部に過ぎません。それでも一所懸命努力することが一種の癖になっ

ていけば、別の道にすすんでも成功する可能性が高いということ

です。

〈第3条件〉何のためにやっているのか目的を自覚する

ただひたすら懸命に働くだけでは、はたらき蜂のようになってしま

います。自分は何のために仕事しているのか、その目的をしっかりと自覚していることが大事だ

そうです。

〈第4条件〉海藻のようである

どんなプロフェッショナルでも、一分の迷いもなく仕事をしているわけはありません。とどろき迷い、しばしば悩み、しょっちゅう苦しみま

す。そのように揺らいでも、根っこ（信念）は動かない。つまり海藻のようにしているのが、本物のプロフェッショナルの姿のよう

第3回 なごみ祭を開催します

なごみでは、地域の方々との交流を育み、『地域に根差した施設』を目指しています。

当日は地域のボランティアさんによる踊りや歌の披露などを予定しています。また、午後からはお茶席をもうけており、一般の方にも体験していただけます。関心のある方は、どなたでもお気軽にお越しください。

とき **10月3日 日**
10:30 ~ 15:30

ところ 【午前の部】
施設エントランスホール
【午後の部】
介護老人保健施設なごみ内

内容 10:30 ~ 11:30
● 真美フレッシュ体操・よさこい
● 男声合唱団『フログス』によるコーラス
13:15 ~ 15:30
● お茶席（茶道裏千家 畑中宗暁社中）
※お茶席のお茶菓子には、数に限りがあります。
※一般の方は15:00 ~ 15:30

みんな来てねー！
●お問い合わせ●
介護老人保健施設 なごみ
☎ 77・3184



地域包括支援センター通信



健診結果はどうでしたか？

住民健診も一段落しました。受診された皆さん、結果はどうでしたか？

住民健診の時に、65歳以上の方には「この1年間に転んだことがありますか」「口の渇きが気になりますか」など、身体や心の健康状態を確認するための25問の介護予防問診をさせていただきました。ご自分でチェックした結果はどうでしたか？

改めて自分が
「元気」なことに
気付かれた人

来年の健診でもきつと思えるように、仕事やエクササイズ、趣味、生きがい活動など今後頑張りますよ！

「少し身体が
弱ってきたなあ」
と感じた人

地域包括支援センターへ相談ください。

少人数で 和気あいあい♪

住民健診で「足腰が弱っていて、力づくりが必要」と判定された方を対象に「元気な体づくり教室」を実施しています。

この教室は、少人数で和気あいあいとした雰囲気の中で、理学療法士など運動の専門の方にご指導いただき、筋力をアップさせるための運動やストレッチ、バランストレーニングなどを行っています。また、家でも続けられる簡単な運動も教えていただきます。「体力づくりに必要」と判断された方



あっとほ～むいきいき館



なごみ診療所

には、個別にお知らせいたしますので、ぜひ教室にご参加ください。

また、健診結果に応じて、保健師や栄養士による相談なども実施しています。身体や心の健康のことで気になることがありましたら、お気軽にご相談ください。

また住民健診を受けていない方には、個別健診をご案内させていただきます。この機会にぜひ受診してください。

お問い合わせ

保健福祉センターなごみ内
地域包括支援センター
あっとほ～むいきいき館内
保健福祉室
☎77・2770
☎67・20000



いつまでもお元気で

長きにわたり社会に貢献されたことに感謝して、町内の90歳以上（大正9年4月1日以前にお生まれの方）の高齢者を対象に慶祝訪問が行われ、時岡忍町長や時岡正晴副町長がそれぞれのお宅を訪問し、祝状と記念品を贈りました。

岡田区の齊藤迪雄さん（92歳）に長寿の秘訣を聞くと、「この年まで生きることができて、大変うれしく思います。若い時から体が弱かったんですが、何でも好き嫌いなく食べるのが良いのでしょうかね。若い頃には、夏は佐分利川で魚を獲ったりして飛び回って遊んでいた。少し前までは、ゲートボールもしていて、運動を続けてきたのが長生きの秘訣でしょうか」

と、背筋のピンと伸びた元気な齊藤さん。

健康に留意され、いつまでもお元気でいてください。
（9月3～7日 高齢者慶祝訪問）



猛暑も峠もみんなで乗り切った！

名田庄小学校5年生の恒例行事「旧鯖街道踏破体験学習」。今年は、本郷、佐分利小学校の児童6人も初参加しました。

名田庄から京都へ抜ける旧鯖街道を児童31人全員で、出町柳（京都市内）のゴールを目指しました。

猛暑の中、汗びっしょりになりながら、みんなで励まし合って歩いた道のり。

宿泊した鞍馬寺（京都）では読経を聞き、精進料理を食べ、先人たちの生活や使命感を身をもって体験しました。

またひとつ、成長した夏になったようです。
（8月19・20日 旧鯖街道踏破体験学習）



AM 6:00 起床。心の書を読む。



ゴールでは「鯖」がお出迎え！



最高のロケーションで砂浜にダイブ！

真っ青に晴れ渡った空の下、ビーチバレーボール大会が開催されました。

1チーム4人で声を掛け合い、全身砂まみれになりながらのプレー。「自分のコートにはボールを落とさない！」という選手の気



ゼロゼロワン ▲優勝した001チーム

迫が伝わってきました。白熱の試合結果は次のとおりです。

●大会結果●

(男子) 優勝 どすこい親方B (女子) 優勝 001
準優勝 どすこい親方A 準優勝 KAMEN

(8月29日 おおいビーチバレーボール大会
長井浜海水浴場)



よいしょ！よいしょ！

大島小学校の児童や地元住民が参加して「手こぎ舟の通し合い」が開催されました。参加した子どもたちは「櫓」を漕ぎ舟を進めるのに一生懸命。サポートする大人も汗びっしょりです。その一方で、地元大島のおばあちゃんが漕ぐ舟はスピードも速く、なめらかに進んでいきます。

かつて、交通手段の中心は「手こぎ舟」だった大島。その大島で海に囲まれ育つ子どもたち。地元の歴史に触れる、貴重な体験ができたようです。

(8月25日 21世紀の出航！大島2010手こぎ舟の通し合い
大島漁協前海上)



「うれしい！」けど・・・「悔しい」

8月7～8日に静岡県浜松市で開催された、とびうお杯第25回全国少年少女水泳競技大会にて、男子200Mリレー決勝に出場したおおいアクア〈長谷川楓悟くん(高浜町)、清水悠吾くん(小浜市)、濱手太秀くん(南浦)、峯浦楽くん(小浜市)〉が1分59秒04の県学童新記録を出し4位入賞を果たしました。



8月26日には時岡町長を表敬訪問し、「全国4位入賞と良いタイムを出せてうれしい。でも3位までに入れなかったことが悔しい。今後はジュニアオリンピック出場が目標」と、うれしさ半分、次の目標を力強く語ってくれました。

(8月26日 おおいアクア入賞者表敬訪問 役場)



マリンスポーツを通じて海の楽しさを

風を計算に入れて舵かじをとるヨット。最初は、なかなか思うような方向に舵をとれず、子どもたちは悪戦苦闘です。カヌー体験では、漕ぎ方のアドバイスをもらいながら上手に乗りこなす子どもたち。海の上をスイスイととても気持ちよさそうでした。

初めてカヌーやヨットを体験した子どもたちがほとんどのようでしたが、「めっちゃ楽しかった！また体験したい」と笑顔で話してくれました。マリンスポーツを通じて、海の楽しさを再発見できたようです。

(9月3・4日 カヌー・ヨット体験教室 長井浜海水浴場)

木



名田庄総合施設順調に建設中

14

ブックスタート・お話し会

14:00~14:30
演じ手 図書館ボランティア
場所 保健センターなごみ
問い合わせ 大飯図書館

読書会

「源氏物語を読む」

13:30~15:00
場所 名田庄図書館

生涯学習講座（全5回）

第4回「人生の彩りと健康寿命」
19:30~21:00
講師 四方啓裕氏
場所 総合市民センター
申込 生涯学習課

14,28

おい町国際交流協会 日本語教室

19:30~21:00
場所 総合市民センター

金

1

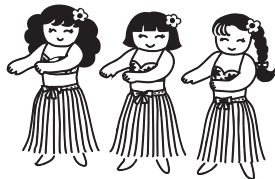
フラワーアレンジメント教室

19:30~21:30
講師 細川佐絵子氏
場所 総合市民センター
申込 中央公民館

8,22

中央公民館 フラダンス教室

19:30~21:30
場所 総合市民センター
講師 荒木 和枝 氏



29

名田庄文化祭2010

9:00~
内容 作品展示

15,29

愛護センター 大飯支部巡回指導

17:00~
場所 JR若狹本郷駅周辺

土

2,16

中央公民館 日本の童謡を歌おう

13:30~15:00
場所 総合市民センター
講師 中尾 雅子 氏

2,16,30

文化少年団「伝統芸能体験」

10:00~12:00
場所 総合市民センター

16

ゲートボール教室

13:30~17:00
場所 はまかせ交流センター
対象 一般

30

19:30~
内容 ステージ発表
作品展示等

場所 山村開発センター

9,23

絵手紙教室

13:00~15:00
講師 渡辺 淳 氏
場所 ふるさと交流センター

おしらせ

おい町民文化祭

11月6日(土)~

7日(日)開催

今年のテーマは「夢」

子どもから大人まで誰もがひとつは持っている夢。その夢に想いを託し、夢でいっぱいのおい町にしましょう。

ご参加お待ちしております。

■問い合わせ

おい町文化協会事務局
(生涯学習課内 (内線 421))



昨年の、おいなる一座公演

お問い合わせは

おい町教育委員会事務局
(中央公民館) ☎77-1150

佐分利公民館 ☎78-1211
大島公民館 ☎77-3011
名田庄公民館 ☎67-3702
大飯図書館
・史料館 ☎77-2820
名田庄図書館 ☎67-3703

活動日記

カヌー・ヨット体験教室（生涯学習課）

猛暑日の続いた今年も、カヌー・ヨット体験教室を9月4日に開催しました。

海に近いおい町に住みながら、なかなかマリンスポーツに親しむ機会はありませんが、一度、体験してみると楽しいものです。

この教室は、年1回だけの開催ですが、

初めての方でも少し練習すれば、比較的簡単にカヌー・ヨットを操縦できますので、最初は緊張していても、すぐに笑顔があふれる教室となります。

町では、このようなスポーツ教室を多数準備しておりますので、奮ってご参加ください。お待ちしております！



今年の参加者は46人

生涯学習カレンダー 10月

日

月

火

水

合宿通学

小学生が合宿場などに宿泊しながら学校へ通う事業です。
 集団生活を通して、規則正しい生活習慣など生きる力の育成が目的です。

- ★本郷小学校 10月 4日（月）～ 8日（金）スポーツロッジ栄光
- ★名田庄小学校 10月18日（月）～ 22日（金）さきやま会館
- ★大島小学校 10月25日（月）～ 29日（金）はまかぜ交流センター

3

**紙芝居コンクール
表彰式・上演会**
9:30～11:00
場所 山村開発センター

**ブックスタート
プランケットファミリー**
10:00～11:30
場所 名田庄図書館

5

**名田庄公民館分館活動
前期報告会**
19:30～21:30
場所 山村開発センター

お詫び

日にちと曜日とが同じ欄になるように編集しておりますが、紙面の制約上、無理な場合は囲みを入れたり色を変えて表示しております。
 ご了承ください。

10

おい町民体育大会
8:50～入場行進
会場 総合運動公園
多目的グラウンド
※雨天の場合は11日に順延

11

布絵本の会
9:30～11:30
場所 名田庄図書館

英会話教室 中央公民館

5日、12日、19日、26日

- ◆幼児・児童コース 19:30～20:15
- ◆一般コース 20:30～21:30

場所 総合町民センター
講師 ローラ・アレン、ムニ・コナー

17

おい町民ソフトボール大会
8:30 開会式
9:00 試合開始
場所 名田庄総合運動場

えほん勉強会
9:30～11:30
場所 名田庄図書館

読書会
10:00～11:30
対象 一般
内容 読書会
場所 大飯図書館

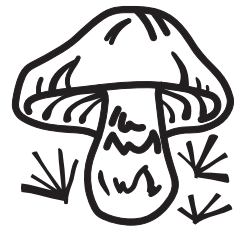
布えほんサークル活動
13:30～15:30
対象 図書館ボランティア
場所 大飯図書館

31

名田庄文化祭2010
9:00～15:30
場所 山村開発センター
内容：ステージ発表、作品展、バザー等

**ボランティア講座
お話し会**
14:00～14:30
場所 大飯図書館

読み聞かせ実技講習会
14:40～16:00
演し手 津田さとみ氏
対象 低学年児童
場所 大飯図書館



活動日記

歴史教室開催（大島公民館）

甲南大学の出口晶子氏と、写真家の出口正登氏を講師に迎え開催しました。

手こぎ舟の通し合いの前日に行われた教室に、まるき舟に興味のある地元の人等、約30人が受講しました。

まるき舟の歴史や文化、現在の日本各地で使用されている様子などを、写真を

使いながら講演していただきました。

受講者からは、若狭・舞鶴でまるき舟に携わる人の話や、他地方での行事等に興味を抱いて、質問も飛び出しました。

翌日の通し合い本番には、大島小学校3年生以上の児童46人が参加し、子ども向けの歴史教室を行いました。



はまかぜ交流センターに

お知らせ

NEWS & INFORMATION

■おおい町役場

Tel 77-1111 (代)
(教育委員会事務局)
☎ 77-1150

■名田庄総合事務所

☎ 67-2222 (代)

■保健福祉センター「なごみ」

(なごみ保健課)
☎ 77-1155 (代)

■あっとほ〜むいきいき館

(保健福祉室)
☎ 67-2000 (代)

■iネットぴあプラザ

(電子情報課)
☎ 77-9030

町 内交通事故発生状況

(平成22年8月31日現在)

人身	22
死者	1
傷者	33
物損	85

人権相談

総合町民センター

10月20日(水) 13時~15時

日頃の悩みごと、いじめ、不登校、体罰、その他人権に関する相談に人権擁護委員が応じています。相談は無料で秘密は固く守られますのでご安心ください。

助成制度を活用して

「安心・安全」な住まいへ

建設課 ☎ 77・1111

〔耐震診断・補強プラン〕

町では、住宅耐震化の支援事業として、耐震診断と補強プランに要する費用6万円の一部を助成し、自己負担6千円で福井県木造住宅耐震診断士による診断が受けられる補助を行っています。

●対象者

町内に昭和56年5月31日以前に建設された一戸建て木造住宅を所有している方

●申込定数 6件

(定員になり次第終了)

〔耐震改修〕

●対象となる住宅

・ 右記の補助事業による耐震診断を受けた住宅
・ 診断の結果、評点が1.0未満であること
・ 改修後の評点が1.0以上となること(積雪を考慮しない場合)

●補助金額

耐震改修に要する費用の2/3以内(60万円が限度)

「おとなの無料歯科健診」を実施します!

県健康増進課

☎ 0776・20・0352

(社)福井県歯科医師会

☎ 0776・21・5511

歯は一生のもの。

体の健康はお口のケアから!

歯を失う最大の原因、それは歯周病! (虫歯と歯周病で約7割を占めます)日本人の約8割がかかっています。

歯周病は痛みを伴わず、知らない間に進行することが多いため早期発見し、発生・進行を予防することが大切です!

そこで、歯周病の予防やお口のケアについての意識向上をはかるため、「おとなの無料歯科健診」を行います!

この機会にぜひ健診を受けて、口臭予防やむし歯・歯周病の進行予防につなげましょう。

●対象者

20歳以上の方、妊産婦の方

●実施期間

平成23年3月31日(木)まで

●受診方法

県内の健診協力歯科医院に事前に電話で申し込みの上、受診してください。

協力歯科医院は、県ホームページに掲載されています。

<http://www.pref.fukui.lg.jp/doc/kenkou/shika/shikakenshin.html>

●受診の際に必要なもの

健康保険証、運転免許証など
妊産婦の方は母子手帳。

(これらを歯医者さんの窓口で提示するだけでOKです)

インフルエンザ予防接種について

なごみ保健課 ☎ 77・1155

今年度は、従来からの季節性ワクチンと昨年度流行しました新型が混合されたワクチンが主流となります。

予防接種の助成の対象となる方

や接種期間等につきましては、今後、広報、ホームページ等でお知らせします。

10月18日から24日は「行政相談週間」です

総務課 ☎ 77・1111

毎日の暮らしの中で、行政に対するご意見やご要望または苦情はありませんか。行政相談委員が皆さんと行政の間に立ち、中立・公平な立場から問題解決のお手伝いをします。

〔定例行政相談〕

●大飯地域

行政相談委員

赤松祐亨さん(岡田)

☎ 77・0334

とき 毎月第1金曜日

9時~11時30分

ところ あみーしゃン大飯

●名田庄地域

行政相談委員

中野若一郎さん(納田終)

☎ 67・3355

とき 毎月第2木曜日

13時~15時

ところ 名田庄総合事務所

定例相談に限らず、いつでも相談に応じていますので、お気軽にご相談ください。

軽にご相談ください。

快適な道路利用のための調査です

国土交通省近畿地方整備局

福井河川国道事務所

☎ 0776・35・2691

国、県、町および高速道路会社が連携して、9月~11月にかけて、全国道路・街路交通情勢調査「道路交通センサス」を実施しています。

道路上で交通量を計測する調査のほか、調査員が無作為に抽出した世帯を直接訪問し、車の利用状況等について調査票の記入を依頼しますので、大変お手数ですが、皆さまのご協力をよろしくお願ひします。

(調査主体) 国土交通省、福井県、おおい町

おおい町

みちしるべ

10月の運氣
(10月8日～11月6日まで)

三碧木星
運氣は極めて厳しい。油断大敵、八方厳しい道だが唯一安全な道があるはず。周囲に目を配り常に安全策をとるのが第一。焦らず慎重な行動を。

二黒土星
運氣は外面は好調に見えるが、その内面は渦潮の如く波乱に満ちている。いま行動を起こせば砂上の楼閣のような様相となる。好機を待ち戦力を蓄えよ。

一白水星
運氣は向上しつつある。万事支障なく進むが、吉日を選んで行うことが大切。慎重に行動に合った吉日を選び吉方を用いれば好機が訪れる。

六白金星
運氣はいささか不安定の感じ。新しい事柄に遭遇する気配も見えるが十分な計画が必要。過去の上に築き上げた状態こそ将来に結びつく大きな力ともなる。

五黄土星
運氣は非常に好調の波に乗りつつある。この機を逸せず従来からの計画を実行に移すのが良い。躊躇すれば次の機会にも支障を起す心配有り。

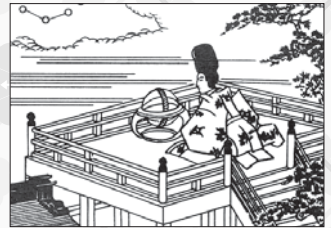
四緑木星
運氣は平穩で普段なら優雅な月見としたいところだが、今は周囲から冷たい空気が迫り安穩とはしておれぬ。金銭上でも有利とみえても用心が肝要。

九紫火星
運氣は一転して上昇しているが、兎角手順、足並みが揃いにくい。勝手な行動は目先に好物が有っても絶対禁物。かえって取り逃がす事にもなる。

八白土星
運氣は衰運となり暗雲低迷とも言える様相になった。事に金銭上の事はよほど用心せぬと大きな損失を被る。焦らず身辺の防御につくすことも肝要。

七赤金星
運氣は衰運が続くがやや見通しがつき始めてきている。でも飛び出しては逆転し成果を逃してしまふ。心を抑え最後の情勢判断にかけるのが最善。

☆一白水星	明42生/大7生/昭2、11、20
☆二黒土星	明41生/大6生/昭1、10、19
☆三碧木星	明40生/大5、14生/昭9、18
☆四緑木星	大4、13生/昭8、17、26
☆五黄土星	大3、12生/昭7、16、25
☆六白金星	大2、11生/昭6、15、24
☆七赤金星	大1、10生/昭5、14、23
☆八白土星	明44生/大9生/昭4、13、22
☆九紫火星	明43生/大8生/昭3、12、21
	30、31、41、42、43、44、27、28、29
	39、40、50、51、52、53、36、37、38
	48、49、59生/平5、14生
	57生/平3、12、21生
	45、54、63生/平9、18生
	55生/平1、10、19生
	56生/平2、11、20生



※立春が新しい年の第1日となるため、1月と2月上旬生まれは前の年の運氣とみます。

～暦会館提供～

原子力防災総合訓練を実施します

10月26日 火

大飯発電所を対象として国、県、町共同の原子力防災総合訓練が実施されます。詳しくは別途お知らせしますが、住民の皆さまのご協力をお願いします。



忘れていませんか？
目の健診。

10月10日は 目の愛護デー

失明の2大原因である緑内障と糖尿病網膜症は、初期には自覚症状が全くありません。あなたの目の健康を守るため、年に1度は眼科専門医で健診を受けましょう。

(問合せ) 県子ども家庭課 ☎0776・20・0341

あなたの方で子育てを応援してください
『子育てマイスター』募集中！
県では、ボランティアとして、育児相談等の活動をしていただける保育士、看護師など子育てに関する資格を有する専門家を募集しています。



第58回精神保健福祉普及運動(10月25日～31日) 「変わらない心の原点を求めて～沖縄から発信するユイマール精神～」

※「ユイマール」とは・・・沖縄の方言、相互扶助、助け合いのこころの意味。



かんでんファミリー劇場を開催

夏休み恒例の「かんでんファミリー劇場」。8月19日に流星館コンベンションホールで、24日に町民センターで開催し、2日間で約460人が来場しました。

第1部は、おなじみ、かんでんのマスコット「ひかるくん」のエネルギー教室。電気を無駄遣いしないで、大切に使うことをテーマにしており、ステージ上のゲームやクイズには、客席からおもたちが元気いっぱいに参加してくれました。

第2部の名作劇場「泣いた赤おに」。見た目は少しこわくて、でも心のやさしい赤おにがステージから降りてくると、客席ははしゃいだり怖がったりの大騒ぎ。

最後は、ひかるくと万年くんのお見送りに笑顔で応えてくれました。

発電所の運転状況

大飯発電所	出力	営業運転開始	発電電力量	発電日数
1号機	117.5万KW	昭和54年3月	2,153.8億kwh	7,790日
2号機	117.5万KW	昭和54年12月	2,287.6億kwh	8,225日
3号機	118万KW	平成3年12月	1,569.2億kwh	5,561日
4号機	118万KW	平成5年2月	1,545.6億kwh	5,453日

平成22年	
9月	10月
本格運転中	
第23回定期検査中	
本格運転中	
本格運転中	

※発電電力量および日数は平成22年8月末日現在の数値です。

平成 22 年 8 月 12 日から
平成 22 年 9 月 9 日届出まで

赤ちゃん

名前	性別	保護者	住所
上村 莞大 <small>かんた</small>	男	光裕・悠子	15 区
大谷 渉 <small>わたる</small>	男	知久・めぐみ	川上
大迫 暖大 <small>ひなた</small>	男	雅弘・恵子	駅前
松宮 晃大 <small>こうた</small>	男	寛・彩	長井

お医生おめでとうございます。元気にすくすく育ってください。

たかさご

名前	住所 () は旧姓・旧住所
盛下 雅史	久保
(中井) 亜佑美	(敦賀市)

ご結婚おめでとうございます。いつまでもお幸せに。

おくやみ

名前	年齢	性別	住所
欠戸 種子	87 歳	女	名田庄納田終
松尾 道子	76 歳	女	名田庄井上
知見 俊子	86 歳	女	名田庄久坂
古石 ヒサエ	91 歳	女	岡安
木村 政一	93 歳	男	野尻
松尾 才藏	78 歳	男	名田庄井上

ごめい福をお祈りします。

まちの人口

平成 22 年 9 月 1 日現在 () は前月比

総人口	8,891	(+ 3)
男	4,332	(+ 8)
女	4,559	(- 5)
世帯数	3,160	(- 2)

あつとほ～むいきいき館
福祉バス運行表



■納田終・井上・中地区	5 日(火) 15 日(金) 28 日(木)
■坂本・西谷地区	8 日(金) 14 日(木) 22 日(金) 26 日(火)
■下久田・久坂・下地区	12 日(火) 21 日(木) 29 日(金)
■三重・小倉・美川地区	1 日(金) 7 日(木) 19 日(火)

なごみ
いきいき 通信

10月

保健福祉センター「なごみ」

なごみ保健課 ☎ 77-1155(代)

- 乳幼児健康診査
 - 6～7 か月児・1 歳児健診 14 日(木)
 - 2 歳児・3 歳児健診 28 日(木)
- すくすく広場 15 日(金)
- はぐはぐの会 20 日(水)
- 予防接種(ポリオ) 8 日(金)
- 離乳食教室 1 日(金)
- 女性のがん検診 19 日(火)
- 心の健康相談・ミニデイケア 22 日(金)
- 一般健康相談 21 日(木)

あつとほ～むいきいき館

保健福祉室 ☎ 67-2000

- 乳幼児健康診査
 - 6～7 か月児・1 歳児健診 7 日(木)
- すくすく広場 8 日(金)
- 離乳食教室 27 日(水)
- 一般健康相談 毎週木曜日
- 老人クラブ健康相談
 - 久田の里交流センター 5 日(火)
 - 拳野集会場 6 日(水)
 - 西谷集会場 18 日(月)
 - 三重遺跡の里会館 21 日(木)
 - あまご山会館 22 日(金)
- ふれあいのつどい 20 日(水)
- 女性のがん検診 13 日(水)
- リハビリ相談 1 日(金)・15 日(金)・29 日(金)

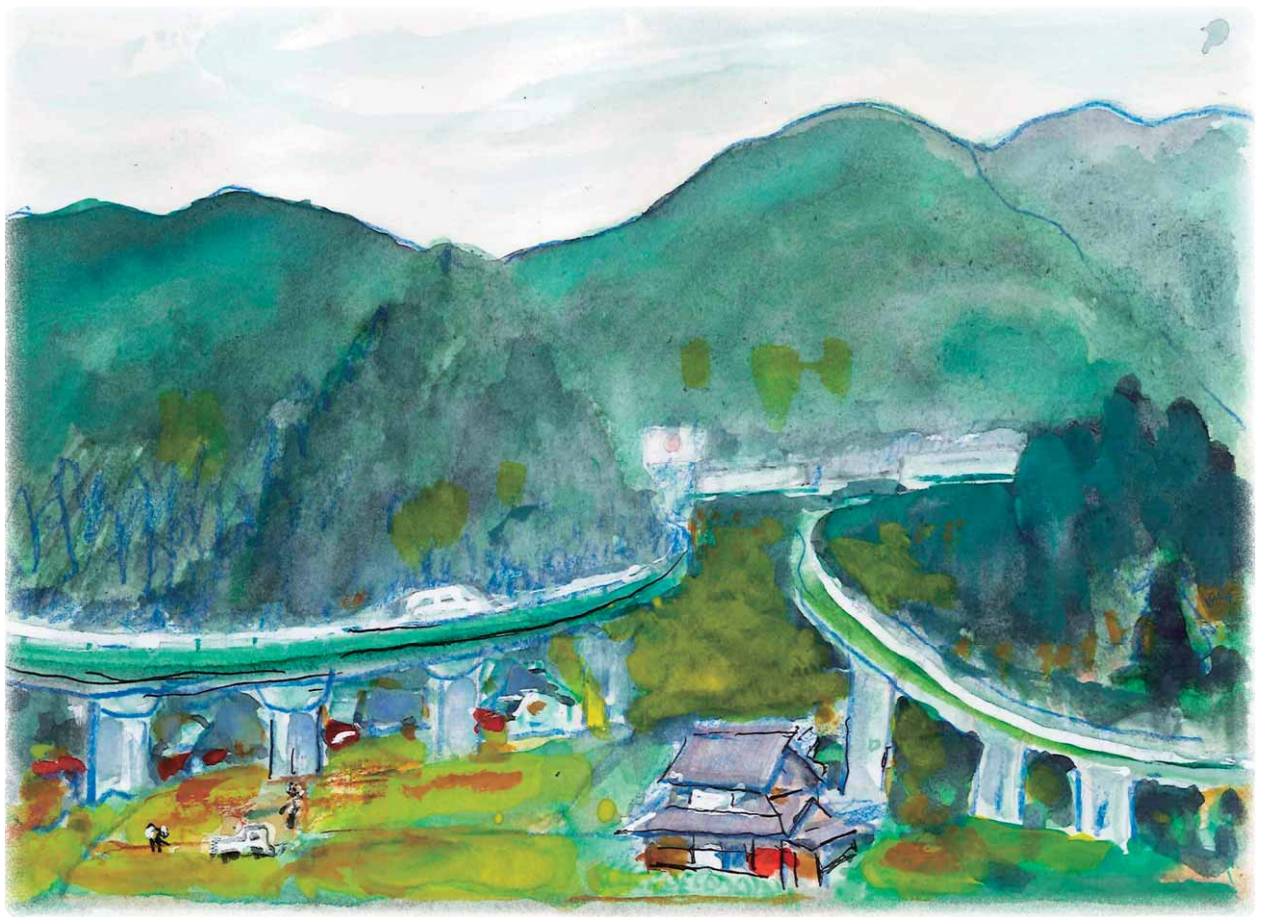
休日在宅当番医

- 3 日(日) 高浜病院
- 10 日(日) なごみ診療所
- 11 日(月) 高浜病院
- 17 日(日) なごみ診療所
- 24 日(日) 常藤内科医院
- 31 日(日) 高浜病院



休日救急医療機関

小浜病院



舞鶴若狭自動車道

山々に囲まれたこの地に
新たな自動車道が開通
この谷の村に七年前インターが出来た
南北に手を伸ばしたデカイ橋

華々しく出来上がった喜び
こうして都市と山村が点と線で結ばれ
車や物流の道が開けた
総成人免許社会に成る今日
山村のデメリットが解消されたら

谷の村が八の字形に両手を広げた
橋に支えられて
夜は丘の上に灯りが燦然と光を放ち
急に村中が明るくなった…と
交通の城がこの地に築かれ
文化や活動の拠点として
平和と繁栄に連なっていると願う

絵・文 谷口 やす子

編集後記

▼海外派遣の報告会。自分がホームステイした時の事(余かりし頃のお話)を思い出しながら話を聞いていました▼異国の地で過ごした2週間。旅行とは違う生活。短くも長くもあったと思います(笑)いや私はまさかのホームシックに…▼でも大切なのは「言葉」より「キモチ」です。いろんな壁にぶつかってそれぞれに成長した夏。語学以上に大切なことを学んで帰国したよかったです▼さて、鯖街道を踏破した子どもたち。猛暑の中、「ゴールまでの道のりは…考えただけでも恐ろしい…」って「あつっ?」(笑ゆり)さんよ。今年は歩いてへんのかい?」と思った皆さん。はい、その通り…▼が、誤解です。決して、去年の筋肉痛とこの暑さにひるんだ訳ではありません。仕事が重なっていてもどうしても同行できなかつたのです。どうしても…(笑)▼ちなみにこの企画。毎年ボランティアを募集しています。平穩な毎日(ちよっと刺激の欲しいあなた)今から体力とメンタル強化に励んで、来年はぜひ旧鯖街道の峠を攻めてみてはいかが? (笑ゆり)